

## 家選びの安全確認項目

1995年1月に発生した阪神大震災では、住宅が倒壊し、多くの住民が犠牲になりました。阪神大震災の教訓を生かすため、家選びの基準に防災・減災の視点を加えてみませんか。

河北新報社は、林能成関西大准教授の監修で「家選びの安全確認項目」のチェックシートを作りました。1981年に施行された新耐震基準の建築か否か、耐震補強の有無、家具の配置などの項目を確認します。部屋探しをするときに、印刷してご利用ください。

## チェックしよう

### 林能成関西大准教授が勧める家選びの安全確認項目

#### 建物編

- 1981年よりも新しい物件ですか？
- 1981年より古い場合、耐震性は十分ですか？
- シロアリ被害はありませんか？
- 敷地の地盤は良好ですか？
- 津波浸水予測区域、土砂災害危険箇所ではありませんか？
- 上記の地域の場合、避難路と避難場所はどこですか？
- 棚や収納は作り付けですか？

#### 家具編

- 家具は出口をふさがない場所にありますか？
- 高い場所に落下、転倒したら危ない物を置いていませんか？
- できるだけ背の低い家具にしていますか？

---

※自分で確認できない場合は、不動産業者に聞こう！